



一本松駅南口駅前交通広場

## Q 西部地域の課題について

うるしばた かずし  
漆畑 和司 議員



## A 西部地域発展に資する重要な事業を着実に進めていく

**問** 児童保育の充実について。

**答** ここ数年、長久保小学校、南小学校、藤小学校、栄小学校の4つの小学校区に係る児童保育室において施設を整備し、利用者の増加などに対応してきた。今年度は、新町小学校区児童保育室ひまわりクラブについて、小学校敷地外にあった既存の3施設を小学校敷地内の増設校舎を改修、整備することで統合し、安全性や利便性の向上を図った。

**問** 西中学校の夜間照明設置は。

**答** 令和5年度から6年度まで、西中学校活用推進事業を予算化し、複合化施設に向けた基本構想を策定していく。その中で、西中学校のグラウンド利用や夜間照明の設置も検討していきたい。

**問** 一斉清掃の特徴について。

**答** 地域清掃への参加率は高く、公園や遊水池のほか、道路や側溝、水路なども含めて清掃箇所は多岐にわたり、地域内の環境美化への意識の高さが見られる。今後多くの市民や団体、事業者が参加しやすい環境整備に努める。

**問** 一本松駅南口について。

**答** 東武鉄道株式会社に対して、無人の改札口を開設してほしい旨を継続して要望しており、今後も協議を行っていく。

### 次回定例会のお知らせ

次回の令和5年第2回定例会は、6月6日(火)に開会の予定です。

議会の日程は、開会日の5～2日前に決定し、市のホームページのほか、市役所1階などの議会情報コーナーで御案内します。ホームページはこちらから

<https://www.city.tsurugashima.lg.jp/page/dir000016.html>

鶴ヶ島市議会

検索



### 提言書

1 (仮称)「つるの駅」構想は、本市における活気とにぎわいのある憩いの拠点の創出を目的とするものであることから、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の人々が集まれるように考慮すること。また、配置する施設については、地域資源の活用を考慮しつつ、特色があり魅力あふれる物販や飲食店が展開されるよう事業者との調整を進めること。

なお、当該地域のみでの活性化だけでなく、市内全域で相乗効果が得られ、市民だれもがその効果を実感できるものとなるよう取り組むこと。

2 進捗状況に応じた説明は、地権者や近隣住民といった近隣関係者だけでなく、市内商工業事業者についても幅広く周知することを事業者へ要望し、地域産業の活性化につなげるとともに、周辺の自然環境への影響についても配慮するよう要望すること。

3 本構想エリアは、圏央鶴ヶ島インターチェンジからほど近く、交通量の増加が予測されることから、生活道路を含めた周辺道路の安全対策並びに渋滞対策を講じること。

4 (仮称)「つるの駅」が、永く市民の憩いの場となるよう、官民連携ゾーンの充実を図るとともに、さらに本構想エリアを充実させるために、鶴ヶ島市運動公園等周辺施設との連携を進めること。

令和4年第4回定例会において設置した本委員会は、5年3月20日に提言書を市長に提出し、終了しました。

(仮称)「つるの駅」  
構想に係る調査  
特別委員会の報告

